

2021年11月1日

各位

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
代表取締役社長 飯沼 良介

カタライザー6号ファンドの設定完了のお知らせ

アント・キャピタル・グループは、フラグシップ・プライベート・エクイティ・ファンドシリーズであるアント・カタライザー6号投資事業有限責任組合を含むカタライザー6号ファンド(以下「カタライザー6号」)を2021年4月30日に設立し、新型コロナウイルス感染症禍にも関わらず、各ファンドに国内外の機関投資家の皆さまからご応募をいただき、このたび募集期間満了前ではありますが2021年10月29日に、出資約束金総額479億円にて設定を完了いたしました。

弊社は2001年に設立したバイアウト投資を主眼とするカタライザー1号ファンド設立以来、カタライザー5号ファンドまで、共同投資も含め43件の投資実績を積んでまいりました。アント・カタライザー・シリーズは、主に日本国内の未上場企業の株式等および非公開化を前提とした上場会社の株式等を投資対象とし、投資先企業に対して経営権を確保もしくは経営権に相当する権利を確保しつつ、自ら経営陣の一人として常駐または常駐に近い形で当事者意識をもって投資先企業の経営支援に深くかかわる「気骨のハンズオン」により、企業価値の改善・向上を実現しております。

今般のカタライザー6号におきましては、従来からのオーナー企業の事業承継、上場企業の非公開化、未上場企業の資本政策の見直し、分散株式の集約、大企業による事業ポートフォリオの再構築といったケースが引き続き投資の機会になると考えております。これらの投資機会に対し、アント・カタライザー・シリーズの各ファンドで培ってまいりました投資経験に加え、国内投資ファンドでは先駆的な2018年設立の人工知能／デジタルトランスフォーメーションに関する専門チームにより、各投資先企業の非連続的な成長の可能性についても追求してまいります。また、ESG・SDGsの観点でも、本年設立したサステナブルグロース支援室により、各投資先企業の持続可能な成長と社会的課題の解決への貢献に向けた支援も行ってまいります。

上記の通り、これまでより一層洗練された投資戦略および手法を駆使することで、投資家の皆さまや投資先企業をはじめとするすべてのステイクホルダーの「思い」に応えるべく、誠心誠意運用してまいります。

<アント・キャピタル・パートナーズ株式会社について>

代表 : 代表取締役社長 飯沼 良介

資本金 : 100 百万円

本店所在地 : 東京都千代田区丸の内 1-2-1 東京海上日動ビルディング新館 5階

URL : <https://www.anticapital.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社

担当 (立川・石神)

Tel : 03-3284-1711